

# 神戸市・天津市友好都市提携50周年記念訪中に係る海外視察報告書

令和5年12月11日

公明党神戸市会議員団 壬生 潤

神戸市・天津市友好都市提携50周年記念行事に出席するとともに、天津動物園との動物交流等によって、更なる友好の深化を図るため、10月30日より11月3日の日程で、天津市及び北京市を訪問した。天津市においては、天津新港・中新天津エコシティなど、最新のテクノロジーを活用した施設等を視察した他、張工（ちょう こう）市長を表敬し、50年に及ぶ神戸市と天津市の友好関係を慶するとともに、今後の友好都市交流の推進について意見交換を行った。また、天津動物園において、動物交流に関する協議が調い、王子動物園との動物交換に関する覚書の調印式が行われた。北京市においては、中国外交部、中国国家林業・草原局及び在中国日本大使館を表敬訪問した。

## 1. 訪問事業の概要

10月31日（火）

### (1) 天津新港視察

- ・天津新港第2ターミナルを視察。2021年7月完成、1年数ヶ月で建造。
- ・グリーンスマート港として、無人運転スマート運搬ロボットによるコンテナ運搬作業の自動化、遠隔コントロールセンターからのクレーン操作、電力供給を全て「風力太陽光貯蔵一体化」システムから行うなど、カーボンニュートラルに取り組む。
- ・コンテナ取扱量は、250万TEU/年
- ・同ターミナルの取扱貨物は中国国内のものが中心とのコメントがあった。
- ・外国人の視察は受け入れていないとの事で、今回は天津市政府による特別対応であった。

### (2) 中新天津エコシティ視察

- ・中国政府とシンガポール政府が共同で建設、運営を進める中国初のグリーン発展総合モデル区の国家プロジェクト。臨海部の利用放棄された塩田地帯において計画された。
- ・総面積は30平方キロ。

### (3) 天開高イノベーションパーク視察

- ・大学・政府・産業・金融機関を相互連携させるプラットフォームを構築し、イノベーションエコシステム形成を目指し、2023年5月に設立された施設。
- ・企業約290社、金融機関約100社が入居。天津大学・南海大学 発の企業も設立。
- ・一階は企業に対する行政サービスや科学技術局、人事や知財に関するサービスを提供する有人のワンストップ窓口。加えて無人セルフサービスで営業証明書発行や電気代支払い、納税など400以上のサービスを提供。入居企業以外も利用可能。
- ・税務局と遠隔で相談できるブースもあり。
- ・オープン間もないが、既に多くの金融機関やファンドと協力関係構築。シャオミやレノボとも協力。これら協力関係により、企業に融資実施。

### (4) 天津市長表敬（於：天津市人民政府迎賓館）

○張工（ちょう こう）天津市長から以下発言

- ・神戸市との友好都市50周年の節目の年である今年、天津で皆様にお会いできてうれしく思う。
- ・先月天津市の朱鵬副市长、楊坡副秘書長が神戸を訪れた際には、神戸市政府や関係者の皆様には温かくもてなしていただいた。
- ・中国と日本は重要な隣国であり、その交流は地域や世界の平和や安全を守る役割がある。
- ・天津と日本の関係はより緊密なものであり、特に経済貿易に関しては非常に密接な関係を築いている。トヨタ・三菱・川崎重工等（昨年度で計2700社）の日系企業が天津に進出し、日本との関係に貢献している。
- ・両市の政府関係も非常に密接であり、久元喜造市長は毎年新春に天津市民へメッセージを寄せてくださる。感謝申し上げますとともに市長によりしくお伝えいただきたい。
- ・1980年代天津の港は処理能力不足という課題を抱えており、神戸港建設局長の助けにより乗り越えることができた。今の天津新港はその高いコンテナの処理能力を誇っており、スマート化もかなり進んでいる。神戸の皆様のご尽力のお陰である。
- ・天津市としても神戸市との友好関係を重視しており、今年の6月24日に友好関係50周年記念イベントや50周年記念切手の発行式等を開催した。また、医療保険分野での協力や、神戸市からの学生の受け入れが両市の友好関係の促進に貢献できると考える。
- ・産業、スポーツ、教育等、両市の協力分野をより幅広いものにしたい。
- ・両市は港町として発展しているため、これまで以上に港における協力を強化していきたい。新天津港はスマート化と低炭素化に取り組んでいる。来月中国国内初の港湾業を中心とした博覧会を開催する予定で、神戸市関係者にぜひご出席いただきたい。神戸市の港関係の話・ノウハウを是非紹介いただきたいと思う。特にクリーンエネルギー・水素の取り組みでお力をお借りしたい。
- ・両都市の強みを持ち合わせて、産業分野の協力をより深みのあるものにしたい。
- ・人文分野で市民間の交流を深めて、中国と日本の友好関係を良いものにしたい。

#### (5) 天津市内視察

- ・天津市の中心部を流れる川「海河」を視察した。
- ・近代的なビルと歴史的な建造物がライトアップされ、21時を過ぎていたが川沿いは多くの観光客で賑わっていた。

11月1日（水）

#### (1) 天津動物園との動物交流調印式

- ・天津動物園との動物交換にかかる覚書締結式が行われた。
- ・王子動物園から天津動物園に対して、フンボルトペンギン、天津動物園から王子動物園には、キンケイを送ることとなった。

#### (2) 周恩来鄧穎超記念館視察

- ・周恩来元首相の生誕100周年にあたる1998年に開館。ゆかりの物約8,000点を所蔵する記念館に隣接して、北京市内にあった自宅をそのまま移設して公開している。

#### (3) 神戸園及び天津動物園視察

- ・天津最大の総合公園「水上公園」内に立地する神戸園および隣接する天津動物園の視察を行った。
- ・神戸園は1989年に神戸天津友好都市関係締結15周年を記念して造成した日本庭園。園内には、記念碑も建立されている。
- ・水上公園内に立地する天津動物園では、神戸から寄贈したカバが4代に渡り子孫を

残し、中国国内の動物園で飼育されており、日中の友好の証になっているとの説明があった。

#### (4) 天津市都市計画展覧館視察

- ・天津市のまちづくりの歴史と将来の計画が大型模型や写真等で紹介されている、約1万平米の展示館を視察。
- ・館内は16の展示ブースに分かれており、天津市のまちづくりが視覚的に伝わる展示館となっている。

#### (5) 天津仁恒（レンハン）伊勢丹視察

- ・2023年11月17日～26日の間に経済観光局が実施を予定している神戸製品の展示・販売会「天津・神戸フェア」の開催場所である、天津仁恒伊勢丹および同店舗のテナントであるTSUTAYA BOOKSTOREを視察。
- ・伊勢丹およびTSUTAYA BOOKSTOREは2021年9月に開業。TSUTAYA BOOKSTOREは中国大陸初の出展。

11月2日（木）

#### (1) 中国外交部表敬訪問

- ・張梅外交部アジア司参事官を表敬訪問し、神戸市と天津市との友好都市提携50周年記念事業の成果について報告するとともに、ジャイアントパンダの共同繁殖研究の継続への支援を依頼した。
- ・張梅参事官は、駐大阪中国総領事館等日本勤務歴があり、日本語で意見交換を行った。神戸にも何度か訪問したとの事。

#### (2) 在中国日本大使館表敬訪問

- ・垂秀夫大使を表敬訪問し、神戸市と天津市との友好都市提携50周年記念事業の成果について報告した。
- ・大使表敬後は、経済部の横地公使と中国の経済情勢等について意見交換を実施した。
- ・横地公使からは、中国に起きている変化として、経済建設も重要だが「国家の安全」が新しい国家目標として掲げられたこと、「国家の安全」とは、国防・エネルギー・生態安全（エコロジー）・食料安全・産業安全の5つである、という話があった。

#### (3) 中国野生動物保護協会との昼食会及び中国国家林業・草原局表敬訪問

- ・武明録中国野生動物保護協会秘書長ほかを表敬訪問し、ジャイアントパンダの共同繁殖研究に関するこれまでの支援と協力への謝意を述べるとともに、今後の共同繁殖研究の継続について支援を依頼した。

#### (4) 自治体国際化協会北京事務所表敬訪問

- ・近松北京事務所長を表敬訪問し、中国の地方行政制度や中国と国内自治体の交流状況等に関する意見交換を行った。

## 2. 所見

- ・日中関係が必ずしも良好とは言えない状況のなか、神戸市と天津市よる草の根レベルの友好交流を図れたことに、大きな意義を感じた。
- ・天津市の招きで来津中の神戸市立高校生50名が、友好都市提携50周年記念式典に同席された。この式典を通して、差異へのこだわりなく、お互いを知る努力をし続けていく大切さを、生徒の皆さんに感じ取っていただけることを期待したい。